



ネットヨタ三重&からっとくらぶ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

尾鷲
柔道スポーツ
少年団 編

尾鷲柔道スポーツ少年団

明るく楽しく相手を思いやり、心身の健全な育成をめざす

現在、小学4年生から中学2年生までの13人が練習に励む尾鷲柔道スポーツ少年団は、50年以上の歴史ある地域の活動です。柔道はオリンピックで実施されるなど世界的にも愛好され、幼い頃に体得すれば、健康増進や体力保持などいくつになっても楽しめるスポーツです。

二次元コードを読み取ると尾鷲柔道スポーツ少年団のコメントが見られます。



Q1 柔道をはじめたきっかけは？

A1 (高村さん) 強くなりたかったから、1年生から習っています。お兄ちゃんも習っていました。



キャプテン(6年生) 高村 悠聖さん (たかむら ゆうせい)

Q5 現在の目標は？

A5 (高村さん) 次の県大会でいい成績をとることです。(大川先生) 6月には2つの県大会があります。みんながそれぞれに目標をたてて取り組んでいます。

Q6 練習の内容を教えてください？

A2 (高村さん) 練習中はしっかりと声を出して、しゃべっていたり、ふざけている子がいりしたら注意します。



A6 (大川先生) 火・木・金・土曜の19時から週に4日、低学年から中学生までの年代の離れた子たちが練習しています。技や経験値のレベルもいろいろで、幼少期に正しいフォームで基礎から練習しておく必要がありますので、低学年の子には特に細やかな指示を出して教えています。保護者の方にも参加してもらい、中学生の指導をフォローしていただきながら練習しています。

Q3 自身の強みは？

A3 (高村さん) 背負い投げが得意です。2月の県大会で3位になりました(チャンピオンリーグ)。

Q4 今の課題は？

A4 (高村さん) 背負い投げのときに両膝をつかないようにすることです。



強くねばれもつと柔道が好きになると思うので、技を身につけレベルをあげる練習内容も大事ですが、勝ち負けにこだわらず、生涯楽しめるスポーツとして、続けてもらいたいです。



先生 大川 智宏さん

Q7 少年団での活動を通して学んでほしいことは？

A7 (大川先生) 柔道はいさつなど礼儀を覚え、正しいマナーや相手を思いやる気持ちを身につけることができるスポーツです。また全身運動ですので、続けていれば健康にもいいです。一時離れたとしても、またいつでも始めることができ、大人になってもできるスポーツ。卒業しても練習に加わったり、また教える立場になって来てもらったり、それにお子さんができて柔道を知ってくれたらうれしいですね。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!